

平成 26 年 4 月に乳房撮影装置を更新しました

乳房 X 線写真（マンモグラフィ）撮影装置として、FPD（フラットパネル）を搭載した最新のデジタルマンモグラフィ装置（富士フィルムメディカル社製：アミュレット S）を導入しました。これにより、検査時間を短縮し、且つ、低被ばくで解像度の高い画像の提供が可能となりました。また、撮影時に乳房を圧迫する圧迫板は、乳房の厚さによって圧力を分散し痛みが軽減されるものを使用しており、従来よりも受診者への負担が少なくなっています。

装置の更新に伴い、マンモグラフィ専用の撮影室を設けました。室内更衣室を備え、照明も明るく、広く清潔感がある空間が実現しました。また、室内に操作卓を設置したことにより技師と受診者との距離が縮まり、検査中も常に近くにいることができ、安全面にも配慮したつくりとなっています。

従来よりも快適に、安心して、質の高い乳房撮影検査を受けていただけるようになりました。

